

項目番号	項目名	項目内容等
1	学部等	共通教育
2	学科・課程等	共通教育
3	科目番号	
4	授業科目の区分	
5	対象学生	
6	開講学期	後学期
7	単位数	2
8	授業科目名	英語B
9	授業題目	
10	担当教員名	
11	授業のキーワード	リーディング(Reading)、ライティング(Writing)、語彙(Vocabulary)、速読(Speed Reading)、要約(Summarizing)
12	授業の目的・到達目標	<p>仕事や研究で使える実用的な英語コミュニケーション能力の基礎固めを行うことを目的とする。特に速読と英語による要約ができるようになるためのトレーニングを行う。</p> <p>学生は、この授業を受けることにより、必要な情報を素早く読みとるリーディング能力と速読した内容を簡単な英語でまとめるライティング能力を身につけられる。英語でのコミュニケーションをよりスムーズに行えるように大学生として身につけるべき基本的な語彙の補強が行える。</p>
13	授業の内容・スケジュール	<p>第1回 Introduction / Unit 1 Money! Money! Money! 第2回 Unit 2 Mind Your Table Manners! 第3回 Unit 3 Serving the Community 第4回 Unit 4 Talking About Japan 第5回 Unit 5 Human Cloning: Do We Need It? 第6回 Unit 6 Your Culture or Mine? 第7回 Unit 7 City Food from Field to Table 第8回 Unit 8 Follow Your Dreams 第9回 Unit 9 The Making of a Nobel Prize-winner 第10回 Unit 10 Walking for Health: Yours and the Earth's 第11回 Unit 11 Changing Lives 第12回 Unit 12 How Fast Can We Travel? 第13回 Unit 13 Medical Care for the Whole Person 第14回 Unit 14 Looking for a Job? 第15回 期末テスト</p> <p>英語能力判定テストが2度実施される予定なので、その場合、いくつかのUnitをまとめて1回で実施することになる。テストの実施日は授業中事前に通知する。</p>
14	受講生にかかわる情報	意欲的に授業中の活動を行い、課題に積極的に取り組む姿勢が求められる。言語習得には、継続が大切であることを理解して受講する必要がある。
15	受講のルールにかかわる情報	授業中の活動を重視するので出欠および遅刻に関するルールは厳しいので注意すること。4回欠席すると単位取得ができなくなるので気をつけること。30分までの遅刻は1回の遅刻、60分までの遅刻は2回分の遅刻、60分以上の遅刻は3回分の遅刻と見なされる。3回の遅刻は1回の欠席と同じ扱いとなる。授業中の活動はすべて原則として英語で行われる。
16	教材にかかわる情報	共通テキストを使用する。(2005年9月発行予定)
17	評価にかかわる情報	授業中の活動、課題達成度、小テスト、期末テストなどを総合して評価を行う。
18	オフィスアワー・その他	